



啓蟄(けいちつ)

ひと雨毎に暖かくなる季節を迎えました。3月6日は啓蟄にあたります。

啓蟄とは、土の中で縮まっていた虫(蟄)が穴を開いて(啓いて)動き出す日のことです。

具体的には、日本人が「さあ働くぞ」と意気込み始める日のことを言います。

この時期は、一雨降るごとに気温があがってゆき、春に近づいていきます。

日差しも徐々に暖かくなってきます。

平成 23 年 春彼岸会行事日程についてのお知らせ

平成 23 年 といしい子達のやすらぎを祈り、今また過ぎし日々のぬくもりを感じ、ありがたい思いを込めて年春彼岸会合同慰霊祭日程のお知らせをさせていただきます。

期日

3月 19日(土) 20日(日) 21日(春分の日)

読経時間

午前 11 時よりと午後 2 時よりの二回を予定してございます。

(天候不順の場合は電話にてお問い合わせ下さい)

お参り時間

午前 9 時～午後 5 時まで開園しております。

電話または E-mail でも受付いたしております。

Tel043-228-3099

E-mail g@dgm.ecnet.jp



何卒皆様のご参列を心よりお待ち申しあげます。

木の実と野鳥たち

久しく暖かな朝、第一駐車場側に植えております木の実をついばみに

野鳥たちが飛来してきました。姿からしてムクドリと思われます。

小さな木の実を求め近隣の森から飛来し、仲間を呼び合っていました。

この木には季節ごとに種類の違う鳥たちが訪れます。



春風一番

昨夜からの雨が上がり、天気も回復し暖かく路面の露で日の光が眩しい

朝を迎えました。日が高くなるにつれ気温も高くなり、風が強くなってきました。

気象庁によりますと、この南寄りの風は今年の春一番なのだそうです。

